

大陸に学んだ国づくり① (教科書 94~108 ページ) **解答**

氏名 ()

1 教科書 94 ページアの絵を見て、遣唐使の旅がどのようなものだったのかを書きましょう。

(例) 途中で難破したり漂流したりすることも多く起こる命がけの旅だった。

2 遣唐使は、中国からどのようなものを持ち帰りましたか。

- ・ **中国の進んだ政治のしくみや大陸の文化といった知識。**
 - ・ **法律や歴史についての書物や、仏教の経典など。**
- など**

3 聖徳太子はどのような政治を行ったでしょうか。

時代 背景	蘇我氏などの豪族が力をもっていた。
目指したこと	天皇中心の国づくりを目指した。
行ったこと	<ul style="list-style-type: none">・ 蘇我氏と共に、政治の改革を進めた。・ 冠位十二階をつくり、家がらにとらわれず、能力のある者を役人に取り立てた。・ 十七条の憲法を定め、政治を行う役人の心構えを示した。・ 進んだ政治のしくみや文化を取り入れるために小野妹子らを遣隋使として送った。・ 仏教を重んじ、法隆寺などの寺を建てた。
その後どうなったか	蘇我氏の力はますます大きくなり、天皇をしのぐほどになった。

4 聖徳太子が行った政治には、どのようなよさがあると思いますか。あなたの考えを書きましょう。

自分の考えを書きましょう

大陸に学んだ国づくり② (教科書 94~108 ページ) 解答

氏名 ()

- 1 なかのおおえのおうじ 中大兄皇子(後の天智天皇)やなかとみのかまたり 中臣鎌足(後の藤原鎌足)たちが行ったたいか 大化の改新では、どのような政治が行われたでしょうか。

時代背景	蘇我氏の力が大きくなった。
目指したこと	天皇中心の国づくりを実現しようとした。
行ったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 645 年に蘇我氏をたおした。 ・ 中国から帰国した留学生らとともに、新しい政治を進めた。
その後どうなったか	<ul style="list-style-type: none"> ・ すべての土地と人民を天皇が治め、農民が国に税を納めるしくみが整えられていった。 ・ 藤原京が奈良につくられた。 ・ 中国(唐)にならって律令という法律がつくられた。

- 2 りつりょう 律令にもとづく人々の暮らしはどのようなものだったでしょうか。

○農地は、国から人々に貸しあたえられた。
○税は、稲や特産物を納める他にも、都の工事で働いたり、兵士として都や九州などの守りについたりした。

- 710年には **平城京** に都が移されました。

○8世紀の初めには、政治は **天皇** を中心に、天皇の一族や有力な^{ごうそく}豪族などの **貴族** が進めるようになりました。

- 3 8世紀の中ごろ、^{しやうむてんのう} 聖武天皇はどのような政治を行ったでしょうか。

時代背景	伝染病やききんが広がり、地方では貴族の反乱が起こって、世の中が混乱した。
目指したこと	仏教の力を借りて人々の不安をしずめ、国を守ろうと考えた。
行ったこと	<ul style="list-style-type: none"> ・ 全国に国分寺を建てることを命じた。 ・ 都には、国分寺の中心となる東大寺を建て、大仏をつくることを決めた。 ・ 大仏づくりに必要な大量の金属や木材などの物資と、作業にあたる大勢の農民を集めさせた。 ・ 行基を位の高い僧に任命して、大仏づくりに協力するようはたらきかけた。

- 4 大きな大仏を完成させることができたのはどうしてでしょうか。あなたの考えを書きましょう。

自分の考えを書きましょう

大陸に学んだ国づくり③ (教科書 94~108 ページ) 解答

氏名 ()

1 中国から日本にやって来た鑑真について調べましょう。

① 8世紀ごろ、日本の朝廷が求めていたのは何でしょうか。

朝廷は、仏教の教えを正しく教え広めてくれるすぐれた僧を求めていた。

② 鑑真は日本で何をを行い、どのような役割を果たしたでしょうか。

奈良に唐招提寺を開いて、仏教の発展に大きな役割を果たした。

③ 何度も航海に失敗して、目が見えなくなっても、日本にやって来た鑑真のことを、あなたはどのように思いますか。

自分の考えを書きましょう

2 教科書 103 ページウの正倉院の宝物について、あなたが考えたことを書きましょう。

- ・ 正倉院の宝物は、外国で出土した品々と似ている。
- ・ 奈良時代にも遠い国の文化とつながりがあった。

など

3 貴族はどのような暮らしをしていたでしょう。

① 104 ページアの絵から読み取ったことを書きましょう。

- ・ 貴族は広い屋しきに住んでいる。
 - ・ 船で遊んでいる人がいる。
 - ・ けまりをしている人がいる。
- など

② 794年に京都につくられた都は、何とよばれていましたか。

平安京

③ 都の貴族たちは、どのような暮らしをしていたでしょう。

家	寝殿造とよばれる広い屋しき
過ごし方	<ul style="list-style-type: none">・ 囲碁やけまりなどの遊びを楽しんだり、和歌をよんだりした。・ 季節ごとにさまざまな行事や儀式を行った。

④ 貴族の暮らしと今のわたしたちの暮らしの共通点を見つけましょう。

- ・ 和歌や囲碁は今でも楽しまれている。
 - ・ 私の家では、1月7日に七草がゆを食べる。
 - ・ 今もたたみをしいた部屋がある。
- など

大陸に学んだ国づくり④ (教科書 94~108 ページ) 解答

氏名 ()

1 平安時代にはどのような文化が生まれたのでしょうか。

絵画	貴族の屋しきに、あざやかな大和絵がかざられた。
文字	漢字をくずしたひらがなや、漢字の一部をとったかたかながつくられた。
文学作品	紫式部の「源氏物語」や、清少納言の「枕草子」が書かれた。
服装	女性は着物を何枚も重ねた十二単を着た。

2 日本独自の国風文化こくふうが生まれたのはどうしてだと思いますか。あなたの考えを書きましょう。

自分の考えを書きましょう

3 飛鳥時代・奈良時代・平安時代は、それぞれどのような時代でしたか。教科書 74 ページの年表を見て、文末が「時代」で終わるようにまとめましょう。

飛鳥時代	(例) 聖徳太子や中大兄皇子などが、天皇中心の国をつくるために大陸の文化を取り入れながら、国のしくみをつくっていった 時代
奈良時代	(例) 奈良に平城京がつくられ、聖武天皇が仏教をさかんにして、大仏などをつくり、世の中の混乱を治めようとした 時代
平安時代	(例) 京都に平安京がつくられ、大きな屋しきに暮らす貴族たちが、かな文字や十二単などの国風文化を生み出した 時代

4 日本が目ざした国づくりと大陸の文化とは、どのような関わりがあったでしょう。「政治のしくみ」「文化」「天皇」「遣隋使てんのう けんずいし・遣唐使けんとうし」などの言葉を使いながら、あなたの考えを書きましょう。

(例) 日本は中国に遣隋使や遣唐使を送り、大陸の政治のしくみや文化を取り入れながら、天皇中心の国づくりを進めました。大陸の文化があったから、日本の国づくりが進み、その後独自の国風文化が生まれたのだと思います。